

# 決算報告書

第3期（平成18年度）

自 平成18年4月1日

至 平成19年3月31日

国立大学法人九州工業大学

# 平成18年度 決算報告書

国立大学法人 九州工業大学  
(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,559	5,559	-	
施設整備費補助金	996	996	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	714	-	△ 714 (注1)	
補助金等収入	-	90	90 (注2)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	34	34	-	
自己収入	3,757	3,776	18	
授業料、入学金及び検定料収入	3,658	3,569	△ 89 (注3)	
雑収入	99	207	108 (注4)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,096	1,173	77 (注5)	
目的積立金取崩	-	59	59 (注6)	
計	12,158	11,690	△ 468	
支出				
業務費	6,314	6,470	156	
教育研究経費	6,314	6,470	156 (注7)	
一般管理費	2,975	2,891	△ 83 (注8)	
財務費用	27	17	△ 10 (注9)	
施設整備費	1,030	1,030	-	
補助金等	-	90	90 (注10)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,096	1,093	△ 3 (注11)	
長期借入金償還金	714	-	△ 714 (注12)	
計	12,158	11,594	△ 564	
収入－支出	-	96	96	

## ○予算と決算の差異について

- (注) 金額は百万円未満を切捨てておりますので、合計金額と一致しないことがあります。
- (注1) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により長期借入金の全額繰上げ償還を行ったため、決算金額を計上していません。
- (注2) 平成18年度において現代的教育ニーズ取組支援プログラムおよび海外教育実践支援プログラムが採択されたため、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっております。
- (注3) 入学者数および受験者数が見込を下回ったため、予算金額に比して決算金額が89百万円少額となっております。
- (注4) 間接経費等研究関連収入、著作権及び特許権等収入等が見込みを上回ったため、決算金額が多額となっております。
- (注5) 受託研究費の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が多額となっております。
- (注6) 予算積算時には目的積立金の取崩を見込んでいなかったため、予算金額に比して決算金額が59百万円多額となっております。
- (注7) 教育・研究事業への補正予算の計上などにより、予算金額に比して決算金額が多額となっております。

(注8) 契約方法の見直し、省エネ等に努めたため予算金額に比して決算金額が少額となっております。

(注9) リース契約の期間経過に伴い支払利息が減少したため予算額に比して決算額が少額となっております。

(注10) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっております。

(注11) 寄附金の使用額が予算積算時よりも少額であったため予算金額に比して決算金額が少額となっております。

(注12) (注1)に示した理由により、決算金額を計上しておりません。